

知 事 謹 話

天皇皇后両陛下及び秋篠宮皇嗣同妃両殿下におかれましては、来る 9 月 19 日（土）から 20 日（日）の 2 日間、「第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）」に御臨場、併せて地方事情を御視察のため、本県へ行幸啓・お成りになることが、本日宮内庁から発表されました。

天皇皇后両陛下の御来県は、令和元年の「第 70 回全国植樹祭」以来、7 年ぶりとなります。また、秋篠宮皇嗣殿下の御来県は、令和 7 年 5 月の「公益社団法人日本動物園水族館協会通常総会」以来 1 年 4 か月ぶりで、公的な行事のため両殿下お揃いで御来県いただくのは、秋篠宮殿下が皇嗣となられてから初めてとなります。

アジア競技大会は、スポーツにより友情を育み、多様性を認め合うことを通じて国際平和に寄与することを目的として、4 年に 1 度開催されるアジア最大のスポーツの祭典です。日本では、東京（1958 年）、広島（1994 年）に続き、32 年ぶり 3 度目の開催となり、本大会に、天皇皇后両陛下及び秋篠宮皇嗣同妃両殿下をお迎えできますことを大変光栄に存じます。

両陛下には、アジア競技大会開会式への御臨席、愛知国際アリーナでのバスケットボール競技御覧、愛・地球博記念公園内にあるジブリパーク「ジブリの大倉庫」の御視察を、それぞれ賜ることとしております。また、両殿下には、アジア競技大会開会式への御臨席、名古屋市総合体育館（レインボープール）での水球競技御覧、STATION Ai の御視察を、それぞれ賜ることとしております。

このたびの両陛下、両殿下お揃いで御来県は、大会関係者はもとより、愛知県民にとりましても大きな喜びであり、心から御歓迎申し上げるとともに、県民の皆様とのふれあいを深めていただき、今回の御日程が思い出深いものとなりますよう祈念し、御来県の日を心からお待ち申し上げます。

令和 8 年 8 月 1 9 日

愛知県知事 大村秀章